

統括防火・防災管理者選任（解任）届出書の記入要領

(1) 防火
統括 防災 管理者選任（解任）届出書

(2) 年 月 日		
東京消防庁		
(3) 消防署長 殿	(4) 届出者	
	住所 _____	
	(法人の場合は、名称及び代表者氏名)	
	氏名 _____ (印)	
(1) 防火 防災	(5) 管理者を選任（解任）したので届け出ます。	
記		
防火対象物 又は 建築物その他の工作物	所在地 (6)	
	名称 (7) 電話 ()	
	用途 (8) 令別表第1 (9) () 項	
	種別 (10) <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種 収容人員 (11)	
統括防火・防災管理者	フリガナ氏名・生年月日 (12) 年 月 日生	
	住所 (13)	
	選任年月日 (14) 年 月 日	
	資格	種別 (15) <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種 <input type="checkbox"/> 防災管理に関する講習
		講習機関 (16)
		修了年月日 (17) 年 月 日 年 月 日
	その他 (18)	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 号 () <input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 号 ()
		<input type="checkbox"/> 規則第2条第 号 () <input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 号 ()
	解任	氏名 (19)
		解任年月日 (20) 年 月 日
解任理由 (21)		
その他必要事項 (22)		
※ 受付欄	※ 経過欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 「防火
 防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
 3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

[統括防火・防災管理者選任（解任）届出書記入要領]

項 目		記 入 要 領	
(1) 「防火」「防災」		1 「防火」「防災」の文字については、該当しない文字を——で抹消します。 2 同一の届出書で統括防火及び統括防災管理者の選任（解任）を行うときはそのままにします。	
(2) 年月日		届出書の提出年月日を記入します。	
(3) 宛先		<u>防火対象物（又は建築物その他の工作物）を所轄する消防署長宛</u> とします。	
(4) 届出者	① 連名の場	1 「別紙のとおり」と記入し、別紙に防火対象物（又は建築物その他の工作物）の管理について権原を有する全ての者の住所、氏名を記入し、 <u>押印</u> します。 2 法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入し、代表者印を <u>押印</u> します。 3 個人企業の場合は、住民登録をしている住所とします。	
	② 主要な者の場	管理権原者の後ろに（主要な者等）と記入し、前①の例により記入します ※ <u>所要の添付書類</u> が必要です。	
(5) 「選任（解任）」		1 「選任（解任）」のうち、該当しない文字を——で抹消します。 2 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにします。	
防火対象物	(6) 所在地	当該防火対象物の所在地を記入します。	
	(7) 名称	「〇〇株式会社〇〇ビル」等、当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の名称及び電話番号を記入します。	
	(8) 用途	当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の用途を、 <u>政令別表第1に掲げる用途</u> 等により記入します。（例）「工場」「事務所」「複合用途」等	
	(9) 令別表第1	前(8)の欄に記載した当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の用途を、 <u>政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分</u> により記入します。 （例）「(12)項イ」「(15)項」「(16)項イ」等	
	(10) 種別	<u>政令第3条の防火対象物（又は建築物その他の工作物）の区分</u> の該当の□印にレを付けます。	
	(11) 収容人員	<u>規則第1条の3の算定基準</u> により算定した防火対象物（又は建築物その他の工作物）の全体の収容人員を記入します。	
統括防火・防災管理者	選任	(12) 氏名・生年月日	統括防火・防災管理者となる者の氏名と生年月日を記入します。
		(13) 住所	統括防火・防災管理者となる者の住所（住民登録をしている住所）を記入します。
		(14) 選任年月日	管理権原者から当該防火対象物の統括防火・防災管理者として指名選任された年月日（又は届出年月日）とします。
		(15) 種別	1 統括防火管理者の届出の場合：統括防火管理者が受講した講習種別を、左欄の甲種又は乙種の該当する方の□にレを入れます。 2 統括防災管理者の届出の場合：右欄の□にレを入れます。 3 統括防火管理者及び統括防災管理者の届出の場合：左欄の甲種又は乙種の該当する講習種別及び右欄の□にレを入れます。 ※いずれの場合も、講習の受講以外で資格を取得した場合は、記入は不要です。
		(16) 講習機関	防火・防災管理講習を受けた機関名を記入します。 （例）「東京消防庁」、「〇〇市消防局」「〇〇消防本部」等
		(17) 修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている年月日を記入します。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている年月日を記入します。
		(18) その他	講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。 （例）規則第2条第1号（安全管理者） <u>※こちらを参照</u>
	解任	(19) 氏名	前任の統括防火・防災管理者の氏名を記入します。
		(20) 解任年月日	統括防火・防災管理者でなくなった年月日（又は届出年月日）とします。
		(21) 解任理由	「転勤」、「退職」など具体的に記入します。
(22) その他必要事項		1 新たに統括防火・防災管理者が必要になった理由等を簡記します。 （例）「24年法改正」「新築」「増改築」「従業員の増加」「収容人員の増加」等 2 委託選任の場合は、「選任種別」を記入します。（例）「外部委託選任」等 3 その他必要な事項を記入します。	

[本届出書に添付する書類についてはこちら](#)